

## 01 いちのみやリバーサイドフェスティバル

- 【日 時】 平成 26 年 5 月 3 日（土）～5 月 5 日（月）  
【場 所】 愛知県一宮市 138 タワーパーク  
【内 容】 以下のとおり

5 月 3 日～5 日の 3 日間、愛知県一宮市にて「いちのみやリバーサイドフェスティバル」が開催されました。5 日に雨天となったものの、ほぼ例年並みの 157,631 人（主催者側発表）が来場しました。

今年度で 20 回目を迎えた本イベントですが、今回は「感じよう木曽川の恵み」をテーマに、木曽川に棲む生物の生態や河川利用に関する展示が行われていました。また、植木や花苗の販売、地元中学生のブラスバンドや市民の演芸披露、キャラクターショーなどのイベント、フリーマーケットやフードバザールなど多岐にわたる出展があり、家族連れを中心に大勢のお客さんで賑わいました。木曽地域からは、郡内出店者のご協力により過去最多の 8 事業者に参加いただき、木曽路の大物産展を開催しました（そば、漬物、おやき、五平餅、椎茸、地ビール、アロマオイル、木工製品等）。

木曽広域連合としては、上下流交流実行委員会に参加協力をいただき、木工体験、特産品販売、パネル展、ウォーターコインゲーム等を行い、木曽川上流域への関心を高めてもらう取り組みを行いました。

木工体験コーナーでは、木曽ひのきの箸づくり体験を行いました。ひのきの棒を鉋がけして電熱ペンで文字や絵を描き「オリジナル箸」を製作する内容で、子供たちを中心に多くの方に体験していただきました（体験者：172 名）。

特産品販売では、ヒノキやサワラを使った桶など木工製品を販売、寿司桶や箸類がよく売れました（売上総額：27,260 円）。

パネル展は、木祖村にご協力により「木曽川源流域」の自然や味噌川ダムに関する展示を行いました。簡単なクイズにお答えいただき全問正解すると記念品をプレゼントする企画もあり、老若男女を問わずクイズを楽しみながら、木曽川上流域への知識を深めていただきました。また、（株）霧しなよりご提供いただいた御嶽山の伏流水（3001）による天然水の試飲と観光パンフレットの無料配布、DVD 上映コーナーを併設しました。ちょうど休憩所の真向かいにあったことから次々とお客様に利用していただき、木曽の美味しい水と豊かな自然を PR することができました。

ウォーターコインゲームは各日午前・午後 1 回ずつ行い、559 名の方に参加いただきました。子供を中心に毎回行列ができ、1 円玉が水槽の底にあるグラスに入ると、景品として木曽の天然水（外れた方には木曽ひのきの箸）をプレゼントしました（体験料：16,774 円）。

今回の出展における売り上げや体験料は、木曽地域の森林整備を目的として設置されている「木曽森林保全基金」へ積み立て、間伐等の作業に活用させていただきます。

☆会場の様子



木工体験 (ひのき箸づくり)



特産品販売



パネル展示



御嶽山の伏流水試飲コーナー



観光パンフの配布コーナー



ウォーターコインゲーム